

建設協組news

ライト Light



2012年度通常総会

全京都建設協同組合

Tel.075-382-1021(代) / Fax.075-394-3201
http://www.zenkyoto.jp/ ✉z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
〒615-8165 京都市西京区榎原盆山13-1
発行人：小林 博明

6 2012.June
通巻489号

HEAD LINE 今月の主な記事

組合員の皆さんへの手紙	14
グレーチングお買い得セール／販売	16
保有数京都一のベルトコンベヤ／リース	16
法住寺殿跡現地説明会／文化財事業	16
京都市が耐震改修計画作成に助成	17

全議案を採択、新役員も選出／通常総会

全京都建設協同組合の2012年度通常総会が5月18日（金）、京都センチュリーホテル（京都市下京区）で開催。協同組合の新しい方向を決めるターニングポイントとして位置付けられた総会は、組合員数307人のうち182人（出席48人、書面議決書134人）によって、全議案を賛成多数で採択。16人の理事と2人の監事が選出されました。

吉田明弘理事（員外）の司会で開会し、議長に新京支部の西山英樹理事（㈱kyokan）と同支部長の八木幹太氏（㈱八木工業）、資格審査委員に尾形良治理事（㈱尾形電気工事）、田中宏樹理事（㈱協栄土工機）、選挙管理委員に森廣行理事（㈱イーグル重機）、西野広好理事（㈱西野工務店）をそれぞれ選出しました。書記に事務局の福本多香子、西村学の両氏が指名されました。

吉田理事が提案した議事日程を全員で了承。尾形資格審査委員による出席状況（出席と書面議決の合計）が報告された後、2011年度の1年間に逝去された奥田輝久氏（オクダ産業）、中出正巳氏（㈱中出瓦店）、内田正信氏（関西ボイラー㈱）の3人の組合員に黙とうを捧げました。

川久保雄二郎理事長（員外）が挨拶で、「今年は舵を切った事業計画を提案した」と、今総会の審議ポイントを述べました。（要旨別記）

第1号議案「2011年度事業報告」「2011年度決算報告」を池田光繁専務理事（員外）が提案。「いかにして組合員の仕事興しにつながる組織活動ができるか、これが組合の次のステージだ」と述べ、議案の主旨について丁寧に報告しました。（要旨別記）

辻本秀一監事（㈱辻本建設）が「2011年度会計監査報告」を行いました。

続いて第2号議案「2012年度事業計画」「2012年度予算」を池田専務が提案。「事業を取り巻く状況が厳しいにもかかわらず、経営を必死に前に進めようとしている組合員企業。その組合員企業の自力を強化するための組合活動でなく、何のための組合活動か」と、思いを込めて力が入った提案をしました。（要旨別記）

第3号議案「役員報酬限度額」について吉田理事が、「総額1200万円以内とする」と提案。暫しの休憩後、3つの議案を審議。4人の組合員からの発言に対し、川久保理事長が答弁しました。（要旨別記）

田中資格審査委員が総会が成立していることを報告。議案の採択に入りました。

第1号議案	反対0	保留0	賛成182
第2号議案	反対0	保留0	賛成182
第3号議案	反対0	保留0	賛成182



2012年度通常総会

第4号議案について、森選挙管理委員が「理事、監事候補者は5月3日締め切った。理事16人、監事2人で定数内。定款第30条第4項に基づき無投票当選とする」と報告。16人の新理事と2人の新監事が紹介されました。(別記)

総会は2回目の休憩に。その間に新しい理事による第1回理事会が開催されました。

総会再開後の冒頭、「定款第27条などに基づいて、理事長に川久保雄二郎、副理事長に福島弘(有)福島晴芳園)、光本大助(光本瓦店(有))、尾形良治、専務理事に池田光繁を選任した」と報告。代表して川久保理事長が就任の挨拶を行い、「理事会はこれまで以上の強い思いで臨み、組合の中心になる」と決意を述べました。

今期退任する山本眞司氏(株山佐塗装工業)、松岡雪男氏(松岡工務店)、寺岡昌三氏(有)中出瓦店)、奥村良一氏(奥村建具店)の4人の理事が紹介され、退任理事を代表して山本氏が挨拶し、「組合再生に向け少しずつ改善してきた。引き続き組合を盛り上げたい」と述べました。(要旨別記)

八木議長が来賓を紹介。西浦圭彦(京都府商工労働観光部副課長)、西村顕(京都市産業観光局係長)、近本利和(京都府中小企業団体中央会事務局次長)の各氏が挨拶。「京都府は過去最高の予算で施策を積極的に展開し、京都の強みを生かした育成型中小企業振興事業を開始する」(西浦氏)、「京都市は経営相談窓口を商工会議所と一本化する。京都の99%を占める中小企業を元気にすることが重要」(西村氏)、「経済情勢は大変厳しい。諦めない気持ちはスポーツだけでなく、経営にも通ずる。希望を持てる未来を切り開いていきたい」(近本氏)など、それぞれの立場から組合を激励しました。

福島副理事長が閉会の挨拶。「審議をした以上はそれをしっかり受け止めて、役員として2年間精進したい。今期も黒字にして、経営健全化に向け協力をお願いしたい」と決意を述べるとともに、一層の協力を訴えました。

余韻冷めぬ宴もたけなわ／懇親会

総会に引き続き午後7時開会の懇親会は、英月(えいげつ)氏の司会。尼僧で佛光寺塔頭の代行寺副住職でもある英月氏の小気味のいいトークで始まりまして。

開宴の挨拶で川久保理事長は、総会の報告をした後、「どんな情勢下であろうと、組合員の企業力・自力を強める。そこに組合がどうかかわれるか、究極にして最大の組合の課題だ」と述べました。(要旨別記)

司会の英月氏が来賓者を紹介(名簿別記)。来賓を代表して4氏が挨拶しました。

「外注の際に人件費を守る方法はないか模索している。困難に対して知恵を出し乗り切っていくのが、建設人の魂だ」(平智之衆議院議員・民主党)、「京都府はこの4月から公契約大綱を運用して、下請けに京都府下の企業を使っていくことを促進している。入札価格の事後公表を一部試験的に導入した」(尾形賢京都府会議員・自由民主党)、「内需の拡大が本当に大事。景気の悪い状況で消費税増税をすればどうなるか。反対する人が増えている」(山中渡京都市会議員・日本共産党)、「防災・減災の観点

畳・ふすま・インテリア

室内装飾仕上

クロス、表装、床施工、ダイノックシート
ガラスフィルム、障子張り、カーテン
ブラインド、キッチンパネル施工



株式
会社

にしむら

京都府知事認可
(般-14) 4728号

京都市右京区太秦安井松本町22 (三条通り天神川東入ル)
TEL 075 841-4400 FAX 075 811-0339
<http://www.homeservice.co.jp/>

土・建築・製作金物 設計・施工

製作金物の構造計算から作図・設計・施工までいたします。

ステンレス製作金物なら実績ある当社へ御用命ください。

株式会社 **三田**

京都府久世郡久御山町野村東147-2
TEL (075) 631-7833 FAX (075) 631-7857

<http://www.mita036.com>

mita036

検索

から公共工事はすべき。個人、企業、自治体、国が協力してスピーディーに行いたい」(日置文章京都市議員・公明党)。(要旨別記)

野原利明顧問(榊野原工務店)が乾杯の発声で、「来賓の方々の挨拶の中に力強いものを感じた。混迷の時代に、少しでも経済が良くなる方法を組合で見出していききたい」と、杯を高々に上げて宴へ誘いました。(要旨別記)

懇親会では、150人の参加者(来賓34人、組合員101人、職員15人)が15のテーブルにつき、食事とアルコール、そして一気におしゃべりの渦へと化していきました。

祝電が披露(名前のみ別記)された後、前進座女優の浜名美貴氏が恒例の南座新春公演『雪祭五人三番曳』『赤ひげ』を案内。引き続き舞台では、組合員3企業からの7人の従業員表彰があり、川久保理事長から表彰状と記念品が手渡されました。さらに理事、監事、支部長、青年部会長が紹介されました。また、支部活動ポイント発表が次から次へと繰り広げられました。

新しく選出された理事・監事18人が舞台に登壇し、代表して尾形副理事長が「三役として3名の副理事長が選ばれた。理事長を15人の理事で力を合わせて支えていきたい」と挨拶。(要旨別記)

新支部長を代表して北山支部の北村支部長が、「組合員あつての組合、組合あつての組合員だと思う。組合員の声が届くように頑張っていきたい」と元気よく挨拶しました。(要旨別記)

支部活動ポイントの発表では、趣旨と成績を池田専務が紹介し、小林博明理事が1位の宮下茂一右京支部長と、同位の富永信雄洛中支部長、3位の八木新京支部長に表彰状とポイント金を手渡しました。(別記)

宴もたけなわ、いよいよクライマックス。職員による出し物が始まりました。司会者による紹介が終わるやいなや、いきなり舞台近くのドアから目出しの白覆面を被った「怪しい」12人が登場。舞台上がり笛が鳴ると、12人が一斉に覆面を前後回転させて、マスコット建ちゃんとその一族の顔に…! 怪訝顔の参加者も一気に微笑みに変わりました。司会者から紹介された「建ちゃん一族」に扮した職員が、一人ひと言ずつ発しました(別記)。代表して建ちゃんの母役の福本職員が、「組合員への手紙」(別記)を朗読しました。会場は感動に包まれました。

午後9時になろう頃、光本副理事長が、「ご来賓の皆様、ようこそお越しいただきました。ところが、来ただけでは済みません。必ず、組合のお客さんになってください。組合に仕事をください。組合でお金を使ってください」と、会場の喧騒に負けない大きな声で挨拶し、会場を沸かしました。(要旨別記)

「締まってないで」という会場からの声にこたえて、これも笑いを取るための計算済みパフォーマンスか、再度登壇した光本副理事長は、一本締めをしました。参加者は、それでも冷めやらぬ余韻を楽しんでいました。(雄)

川久保理事長の挨拶

2011年度事業報告と2012年度事業計画を審議していただくにあたり、私たちの思いを申し上げます。一言で申し上げると、「組合はこのままでいいのか」という思いです。もちろん、誰でもこのままでいいと思っているはずがありません。答えは1つです。このままではダメだ、もっと組合員の皆さんに役に立つ組合にしなければいけないと、声に出し、活字にして、方針にする、ということが大事という強い思いです。

事業報告でも事業計画でも、表現こそ抑えておりますが、そのことを骨組みにし、かなり大胆に舵をきった内容にしました。繰り返しますが、組合の次の時代を見る、描く、方針にする、という思いです。

ぜひ、その舵をきった思いをご理解いただいて、限られた時間ではありますが、ご審議いただきたいと思います。



2012年度通常総会

2011年度事業報告(要旨)

昨年度を振り返ると、2011年度は組合にとって、ターニングポイントに入る1年と言えるのではなかろうか。再生と言って6年、そういった意味で総括をしてもいいのではないだろうかと考えた。報告として、すばり、いかにして組合員の仕事興しにつながる組織活動ができるか。これが組合の次のステージだという考えにいたった。このことから、今年の報告は例年とはちがい、組織活動から報告する。

まず、支部活動について。ここ数年かけて、現在の10支部に統合。JICを含めると11支部になる。しかし、活動はまだまだ。各支部とも、例年の支部活動である役員会、総会、納涼例会、忘年会にとどまり、それ以外の支部単位での仕事興しに直接、間接につながる活動は、まだまだ満足できない数にとどまっている。ただ、活性化の意識がないわけではない。役員会の活発な議論や組合員に役に立つ支部活動をしようという動きは、その表れだと感じている。支部活動で重要なのは、やはり支部のトップである支部長。支部の意見を本部に上げていくための支部長会議も、ここ数年マンネリ化し、本部からの報告だけの状況である。これを打破するために、支部間の絆を太くするために、交流スタイルを取り入れ、支部長納涼会や忘年会を行った。

ほかには、中小企業団体中央会事務局長の講演会も企画し、組合の存在意義について議論し、支部活動への思いをさらに共有するものにした。

教育活動、情報発信活動は、積極的にできたと自己評価している。合計8回のセミナー、講習会を行った。公共工事の受注に加点される継続学習制度「CPDS」認定の講習会は、そのうち3回行った。ポリテックカレッジ京都の支援をいただけたことも、大きな意味があり、これからも継続していきたいと考えている。参加者は、のべ79名。平均10名。最高は経営事項審査勉強会の30名。このことから、経営者対象の経営に関する講習会への関心が高いことが浮き彫りになった。今後の課題としたい。

組合機関誌である『建設協組news Light』は、その役目を少しずつではあるが高めていると感じる。組合員が登場する誌面にするための、組合員紹介や、各支部の意見を誌面に反映させるために、編集会議に各支部長をゲストに招き、11の支部のうち、5支部長に参加していただいた。それと同時に、活動結果の報告中心から、新しい政策や新しい情報の発信中心に、誌面の内容を変化させた。

仕事興しにつながる取り組みとしては、勉強会として「住まいへの思いを形にするトーク」を市民団体「京都こだわりの会」と共催で10月から月1回、半年で6回、毎回違う建築士に登場していただいて、住まいづくりで設計がいかに大切か、消費者に学んでもらいたいと企画し、毎回、20名前後の消費者に参加していただいた。

他の協同組合と共同で取り組んだ「住宅改修助成制度創設活動」は、瓦、管、電気、畳、塗装、板金、表具などの各協同組合を束ねる役割をした。これは組合の歴史の中で、初めての動きであった。この活動で、これこそ組合の重視すべき活動の一つという点を学んだ。この活動を成就させること、またこの活動にとどまらず、建設関連協同組合との連携をいろいろな場面で拡大することは、業界の活性化に寄与し、ひいて



葬儀式典

洛王セシモニー株式会社

本社一南区久世高田町35-3 全京都建設協同組合指定店

24時間年中無休 ☎0120-30-8343

やさしき

ご遺族の心になってご奉仕！☆ご葬儀祭壇料金より20%割引(155,400円の規格もご用意しております)

葬儀会館 洛王東山会館(東山区)・洛王びわこ大橋会館(大津市)・洛王城陽会館(城陽市)・
 洛王セレモニーホールふかくさ(伏見区)・洛王セレモニーホール桂(南区)・
 洛王セレモニーホールらくさい(西京区)・洛王セレモニーホール亀岡(亀岡市)・
 洛王セレモニーホールさかもと(大津市)・洛王セレモニーホール宇治(宇治市)・
 家族葬専用 洛王長岡京ホール(長岡京市)・洛王伏見桃山ホール(伏見区)

洛王高槻ホール(高槻市)・三密殿(大津市) その他の地域にも提携会館があります。

は組合員企業の後方支援になる。この活動を現在も毎月1度の事務局会、代表者会議や勉強会など継続している。

官公需適格組合について。入札制度の変化とともに、受注することが皆無になる中、この状況を打開するため、中央会所属の各協同組合で、「本来、官公需適格組合の受注は随意契約である」をテーマに議論している。そのうえで官公需適格組合のこれからはどうあるべきか、模索している。ここでも、協同組合の連携が育ち始めている。

職人さん助け合い活動を立ち上げたが、利用しやすく、結果の出せる仕組みへの改善が必要である。8月1日には京都府と防災協定を締結した。これを受け、各支部から選出していただいた、委員や理事、事務局で構成する、防災委員会も設置した。組合員企業、そして組合が地域に根ざした活動を行うフィールドができた。

ホームページを生かした戦略として、フェイスブックやツイッターなどSNSのフル活用、各事業活動の掘り下げで、検索ヒット数の増加もねらった。

組織活動の総括では、脱退を食い止められなかった原因は、まだまだ、組織活動が刷新にいたっていない、情勢にフィットしていない、メリット感拡大ができていないこと。もちろん意識的な拡大ができていないことが一番の原因である。

次に事業活動の総括に移る。まず、総括の前に現状の事業活動の最大の目的は、利益を上げて債務を小さくすることにある。本来の組合員さんのための組織活動をしっかり進め、守る。組合の本来あるべき姿になる。これが今、最大の目的。しっかりぶれないようにしたい。全体の売上は6億6638万円。2010年度比97.6%、粗利益1億7552万円、2010年度比97.7%、経常利益1007万円。2つの事業部の内訳は、建設工事業部が124万円、総合事業部が708万円。この結果、7期連続の黒字を達成できたが、債務を減らすためにあったスピードアップの水準には至らなかったと捉えている。(事業部別の事業結果は割愛)

2012年度事業計画(要旨)

この厳しい経済情勢の中、いかにしてこの状況を打破し切り開くか。2011年度報告でも取り上げたが、組合は組合員のため、本来の役割を發揮しなければならない。307社の共同の力を活かし、公共の力を取り込み、そして使う、この2点が望まれる。もちろん、住宅工事の部分だけではなく、すべての組合員事業にむかえる力である。組合は今まで、この点をおろそかにしてきた。事業に重心を置き過ぎ、組織活動に本腰を入れてこなかったことが大きい。イコール事業だけで、組合員のメリットを生み出そうとしていた。だからこそ、本来あるべき組合の姿に立ち戻り、新たな前進をしたい。組合の持っている強みは、政治や行政とのつながりや建設関連団体や他業界とのつながりである。それを最大限に活かし、政治や行政からの法律の改正や政策をいち早くキャッチできるポジションから、速やかに組合員に発信する。講習会など、教育活動を行う。一企業ではできない協同組合という宝を眠らせておくわけにはいかない。

そして、他団体との取り組みがより重要になってきている。なぜか。1つの協同組

■**労働保険** 雇用保険と労災保険をあつかう事務組合としての認可。委託事業所(組合員企業)は保険料の分割ができる特典があります。また、役員の特例加入もあり、万が一のときも安心。府下最大級の事務組合として、国からも一目をおかれています。

■**入札** 国や京都府、京都市などの競争入札のはんごつな参加申請の代行。更新、変更届けも。

■**決算変更届け・経営分析・経営事項審査** 入札にかかわる事前の一連の申請手続きも。

■**建築士事務所登録** 一級建築士事務所の場合は登録料が1万5千円。二級建築士事務所は、1万円。

利用すれば
するほど
値打ちある

建設協組の

事務代行

初めての方も
お気軽にご相談下さい

■**建設業許可** 一般建設業の新規取得の場合は、申請料9万円。要件は経営業務の管理責任者(代表者5年、番頭7年の経験)、技術者(資格者10年の経験)が必要。さらに、財産的基礎(500万円以上の残高証明)や登記関係書類、府事業税、住民票などの書類が必要。更新の場合は、更新料5万円で期間は5年。特定建設業の場合は、別途要件があります。

■**宅地建物取引業申請** 取得料3万3千円。協会加入費や協会評議員2名の推せんが必要など。

■**その他** 経理・記帳事務も外部専門家とタイアップ。5千円/月からおつだい。各種助成制度の申請や自動車保険、生命保険、損害保険、健康保険(個人企業)もとりあついています。許可などの看板の作成も。



2012年度通常総会

合だけでは解決できない課題が増えている。1つの協同組合だけでは実現できない課題を共有化し、これまでの垣根を取り払って共同の力を押し出すべきである。

では、なぜ組織活動を置き去りにしてしまったのか。「事業活動を優先しなければいけない」と錯覚していたのではないだろうか。特に、事業のボリュームが拡大していたことが錯覚の原因だと考えられる。事業活動と組織活動は、まったく別々に大切にしなければいけないにもかかわらず、事業のボリュームが小さくなってはじめて、この間違いに気づくことができたのだと考えられる。

事業を取り巻く状況が厳しいにもかかわらず、経営を必死に前に進めようとしている組合員企業。その組合員企業の自力を強化するための組合活動でなくて、何のための組合活動か。今立つべき位置に立ち直し、本来の姿に進んでこそ、目的が叶い、加入しているメリットが生まれる。だから、2012年度は組織活動の強化、これで進みたい。

また、インターネットの活用もフル回転で進めるが、ネットに、機械に、振り回されない、人間主導の共有関係を築く。以上が、組織活動の方針。

事業活動には、組織活動とは違った大きな任務がある。それは、失敗した過去を払拭する。そして新たな組合へ向かう役目。払拭に必要な原資は、粗く見積もって毎年2500万円必要。出資金の回復に1000万円、銀行等の借入返済に1000万円、事業投資のための500万円。そのためには、7億円の売上と、粗利益1億4000万円が必要。これが当面の目標。

建設工事業部は、1億6000万円の売上と2720万円の粗利益を獲得する。狙うべきはマンション改修工事。これ以外に狙うものは無いという気持ちで営業して、結果を出す。「結の家」を含めた膨大な顧客の掘り起こしで、リフォームにも力を入れる。

総合事業部は、リース事業と文化財事業でいかに結果を出すか。リース事業は、建設業以外への新規開拓をする。文化財事業は、他府県進出と総合調査事業を行う。2012年度はこの4つの課題で突き進む。(事業部別事業活動計画は割愛)

予算は、2012年度事業計画を進めていく上での財政裏づけと目標になる。2012年度の売上は、事業計画達成のために7億300万円を目標にした。この売上なくして目的達成はありえない。原価は5億4620万円、粗利益1億5680万円、経常利益1092万円を目指す。人件費は、組合事務局を背負うべき、若い力の補充のために、高めに設定。一般管理費は、昨年並みというより、少しさらに抑える額にした。それで確実な経常利益を得たいと考えた。

8年連続黒字に持ち込みたいという予算。抑えるべき固定経費は抑えた予算。これによって債務を減らすスピードを上げる。

いかにして組合員の仕事興しつなげられる組織になるか—このひと言に尽きる。

第1号・第2号・第3号議案の審議

小林守男氏(株)小林設計工務) 事務代行の件ですが、労働保険から生命保険まで各種取り扱い件数が大体年間1000件以上の代行をしています、内部の事務代行職員が



DJ的IT講座⑮

「音楽」配信の新潮流

「ネット音楽配信サービス」と言えば「特定の曲をネットショップで買い、iPod等で聴く」スタイルが定着していますが、近い将来その姿が少し変わりそうです。

今、欧州で人気なのが、英国の音楽配信会社「スポッティファイ(Spotify)」です。1600万曲以上をネット配信し、利用者は1000万人超だそう。オンデマンド型が特徴で、曲間に広告が入る無料タイプと「アンリミテッド

(月額5ドル)」「プレミアム(月額10ドル)」の有料タイプがあり、月額400円~800円払えば、最新曲も含め全て聞けてしまう。音楽好きには「革命的」な変化です。日本に今年上陸する予定で、ソニー系も同様サービスで迎え撃ち、この分野も大きく姿を変えそうです。



メディア・コンサルタント 福井 文雄
(fukui@djlabo.jp / 株式会社DJ代表取締役社長)

不在なので、全て外部に委託していることと思います。その場合、色々な情報が外部に漏れるという心配はないのでしょうか。それともう一つ、今までは代行職員と直接話ができていたものが、第三者へ聞かないといけないという不利益もあります。この体制は、新しい職員を採用するまで臨時的にとっているのか、もしくは当面この体制でいくのか、どちらでしょうか。

川久保理事長 これまで、洛南事務所と本部事務所で2名の職員が対応しておりました。昨年からは本部の担当職員が長期の病欠になっており、事務代行の業務を滞らせないために、協同組合と関係の深い行政書士にお願いさせていただいています。建設業許可や入札の業務など一日も遅らせることのできない案件なので、急いで対応させていただきました。病欠の職員は復帰までまだしばらくかかると予想されますので、しばらく現在の体制を継続していきます。ご指摘いただきました情報漏洩ということは、これまで経理のことも委託し、信頼関係を築いている税理士法人のグループ会社ですので、安心して委託しております。なお、洛南事務所は今までどおり事務代行を行っておりますので、ご利用ください。

石山孝史氏 (石山テクノ建設(株)) 第1号議案に賛成する立場で補足したいと思い、発言します。色々な本部の取り組み(教育活動・情報発信など)をされています。時々、私も参加させていただきますが、とてもいい内容のものがあります。先の「プレゼン力強化セミナー」では大学教授に来てもらいましたが、「情報とは何か」という、切り口の素晴らしい目から鱗が落ちる内容でした。しかし、残念ながら参加者が職員を除けば数名。こういう催しにはもっと組合員さんも参加していただいて、本部もしっかり広報し、今後も継続して開催していただけるようにしていただきたいと思います。

川久保理事長 ありがとうございます。自信を持ったセミナーを開催させていただいていますが、なかなか参加者が伸びないと悩んでおりました。ただ我々としては、ご案内の仕方、伝える力が足りなかったのだと反省しております。その辺りを改善していきたいと思っております。

堀井聖介氏 (堀井工務店) 2012年度予算で、教育訓練費・講習会費・福祉活動費において、予算に対し決算が0円です。2011年度に色々と事業をされていたと思いますが、なぜ0円だったのかという理由付けが欲しいです。決算が0円にもかかわらず、2012年度予算の教育訓練費が5万円増の25万円、講習会費が100万円から60万円、福祉活動費が100万円から30万円になっています。予算を増減した経過を教えてください。

川久保理事長 2011年度の活動は活発に行っていましたが、決算の科目の部分で仕分けが適切でなかったという結果です。申し訳ございません。決算が0円という質問への回答は以上です。併せて教育訓練費は2012年度は先ほど提案させていただきましたとおり、組織活動を強化するという意味で増やします。

北村篤史氏 (株北村工務店) 2012年事業計画の件ですが、建設事業部で1億6000万円の売上と2720万円の粗利益を目指すとあります。ターゲットはマンション工事、その後ろに「これ以外に狙うものはないといっても過言ではない」と書かれています。折角いいお話が書かれていたのに、この部分は何を根拠に書かれたのでしょうか。組合の事業における顧客のことですが、組合員企業の利用は1割に満たない、事業拡大

<h2>家電品無料引取</h2> <p>お持込なら現金買取! (キロ単位) エアコン・パソコン・洗濯機・小型家電・鉄・非鉄金属 など <small>※一部対象外品がございます。</small></p> <p>廃れていても大丈夫!!</p> <p>リユース・資源回収 株式会社 ソニック 本店 京都市南区吉祥院長田町168番地</p> <p>075-662-6728 http://www.sonic-co.com</p> <p>ISO認証取得 ISO 9001:2008 品質マネジメントシステム A-608</p>	<h2>非鉄金属リサイクル</h2> <p>お持込なら現金買取! (キロ単位) エアコン・給湯器・小型家電・アルミ・銅・真鍮・電線 スチール製(溶接・事務用)・OA機器(複合機・パソコン類) 工業工作機械・銅・ヤカン・アルミ缶 など</p> <p>資源回収・リユース 株式会社 ソニック 山科店 京都市山科区勤修寺南大日31番地</p> <p>075-574-3333 http://www.sonic-co.com</p>
--	---



2012年度通常総会

は見込めないとあります。どんどん組合員さんに利用してもらえたい形にしていきたくないと私も思っております。あまり後ろ向きな書き方はよくないのではないのでしょうか。川久保理事長 言葉の部分で難しいところもあります。組合としても「結の家」など、決してマンション以外の事業をおざなりにするというものではありません。戸建住宅が減り、マンションが増加している現状を踏まえて、その状況の変化に組合も対応していかなければならないという思いで書かせていただきました。書きすぎた面もありましたが、マンション以外を諦めた訳では決してありません。

新役員

●理事

池田光繁(員外)／石山孝史(石山テクノ建設(株)・洛中)／岩井泉二郎(株DAYTORA・桂川)／尾形良治(株尾形電気工事・洛南)／川久保雄二郎(員外)／北村篤史(株北村工務店・北山)／小林博明(小林金属興業(株)・新京)／田中宏樹(株協栄土工機・洛中)／田中 守(田中守工務店・伏見)／西野広好(株西野工務店・右京)／西山英樹(株Kyokan・新京)／福島 弘(有福島晴芳園・洛西)／光本大助(光本瓦店(有)・北山)／森 廣行(有イーグル重機・伏見)／吉田明弘(員外)／吉富 豊(株吉富工務店・宇治)

●監事

近藤暢造(株近藤電業社・洛西)／辻本秀一(辻本建設(株)・右京)

第1回理事会の報告

この理事会の目的は、定款第27条に基づき、理事長、副理事長、専務理事、常務理事を選任することです。選任は、立候補、または3名以上の理事推薦による候補者から選ぶという方法です。今回は、立候補者がありました。3名以上の理事推薦の候補者もありました。そのいずれもが、定款に定めた「1名の理事長、3名以内の副理事長、1名の専務理事、4名以内の常務理事」という定数内でした。したがって、信任投票を行いました。16名理事の16名全員の出席で信任投票をし、理事長に川久保雄二郎、副理事長に福島弘、光本大助、尾形良治、専務理事に池田光繁を信任多数で選任しました。なお常務理事は空席です。新しい理事会を代表して私の方から一言、就任のご挨拶を申し上げます。2012年度の理事の役割は、2012年度の事業計画を執行していくことはもちろん、これまで以上の強い決意で時代を切り開く先頭に立つ、組合の中心になることだと思っています。のんびんだらりとしていたら、この混迷の時代を生き抜けません。高い志を持ち、緊張感に満ちたものでないといけません。理事会を、来年、再来年さらに強化していく思いです。組合員の皆さんには、お力を私たちに

木造住宅の必需品

QTダンパー®
エイク・テクノ



【耐震】と【制振】で地震に耐える



「QTダンパー」が持つ繰返し建物に加わるエネルギーを吸収する制振性能により、柱と梁の接合部の緩みを抑えて、建物の固有周期が伸びることを防止し、共振による倒壊から建物を守ります。

経営理念

「先端技術で安全と安心を創造する」

わたしたちは

わたしたち石山テクノ建設の補修・補強の保全技術で

暮らしやすい環境を人々に提供できる

このことを最大のよろこびとしています



石山テクノ建設株式会社

一級建築士事務所

〒604-8411 京都市中京区聚楽廻南町1番地
TEL (075) 822-4377(代) FAX (075) 803-0417

<http://www.ishiyama-techno.co.jp>

貸しいただきたい。力といっても腕力ではありません。お金だけでもありません。この時代ですから「知恵という力」です。

山本前理事の退任の挨拶

4年間理事をさせていただきました、至らぬ点もありましたが、組合再生へ向けて、この3、4年で少しずつ改善してきたのではないかと思います。また、役員の方々のご努力の賜だと思ひますし、私も引き続き組合を盛り上げていきたいと思っておりますので、どうか皆さんもご協力お願いいたします。

総会での来賓挨拶

西浦圭彦氏（京都府商工労働観光部ものづくり振興課中小企業育成担当副課長）

平素より組合員様には京都府政推進にご協力いただき、ありがとうございます。全京都建設協同組合様におかれましては、地元府内産の木材を使用したユーザーが安心して長くお住まいいただける「結の家」ブランドの創設、文化財発掘調査事業など、50年を超える歴史に裏打ちされた信頼と官公需適格組合であられる高い技術力、大手ハウスメーカーの追随を許さない匠の技を持たれて、多くの事業を展開されておられます。結果、業界や京都の産業の振興にも多大な貢献をいただいております。これも一重に川久保理事長をはじめ組合員の皆様のお陰であると、厚く御礼申し上げます。月例経済報告を見させていただいておりましたら、1年8カ月ぶりに回復という文字が出てきました。近畿建設着工動向も21年度に比べれば23年度は明るい兆しが見えてきております。しかし、東日本大震災に伴う節電や不安定な円高など、京都経済を取り巻く状況はそれほど改善されていないのが実情です。京都府としては、今年度過去最高の一般会計予算を持ちまして、積極的な施策を展開していきます。産業面では中小企業の皆様方へ、京都の強みを生かした育成型中小企業振興事業を今年度から開始させていただいております。組合員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

西村 顕氏（京都市産業観光局産業振興室担当係長）

平素は京都市政に多大なご支援とご協力をいただき、誠に有難うございます。先日、新聞でも報道されましたが、2012年の1月から3月期のGDPが発表されました。3期連続のプラス成長ということですが、東日本大震災後の景気の動向が上向き加減ではないかとされており、京都の状況を見るとそうは思えない現状であります。ギリシャ危機に端を発する欧州不安や関西における電力危機の問題等、不安要因が山積みになっている実感です。そのような中、個々の中小企業の皆様が一社のみでは難しい課題に対して、知恵を出し合い、力を合わせて事業に取り組んでいく、組合の力が求められていると思ひます。京都市としまして、今年度新たに、京都商工会議所と経営相談窓口を一本化することにより、市内5箇所の経営相談窓口を設置し、これまで以上に府市協調の制度、融資、経営相談にまい進していきたいと考えております。建設業の皆様に対しては、都市計画局が新たに行っている「京都匠のリフォーム助成制度」が非常に好評で、お申込みを多数いただいております。まだ予算が尽きたという話ではないので、ご利用していただきますようお願いいたします。京都を元気にしていくためには、99%を占める中小企業の皆様に元気にすることが重要だと思ひます。これからも、ご協力よろしくお願いいたします。

近本利和氏（京都府中小企業団体中央会事務局次長）

平素は中央会の諸事業にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。特にJIC堀井様には、全国青年中央会長としてご活躍いただいております。わが国経済は円高による雇用の停滞、原油の高騰、デフレ経済が続くなか、中小企業は過去にない苦しい状況に



2012年度通常総会

置かれております。特に電力につきましては、今年の夏15～20%の節電を要請されております。計画停電になれば多大な影響があり、中央会としても中小企業に対する影響や企業の要望などの把握に努めております。また、ここ数年、中小企業の人材対策に関する事業では、「新卒者応援プロジェクト」を立ち上げ、2年間で120名の研修生を中小企業にマッチングし、その半数を雇用に結びつけてまいりました。さらに、中小企業の人材確保対策「学生に、学生の中に、中小企業に就職を決めてもらう」など、京都労働局、京都府、京都市、経済同友会などの経済団体、大学コンソーシアムと連携しながら雇用対策を行い、「京都府中小企業人材確保定着支援協議会」を5月8日に立ち上げさせていただきました。この事業でも皆様にご協力をお願いいたします。また、官公需適格組合の公共調達のあり方に関する政策提言を行おうと取り組んでおります。今までのような「仕事をくれ」という陳情活動ではなく、官公需適格組合の発注先である行政、最終顧客である住民の利益を考えて仕事をするということなのか、随意契約は本当に悪なのか、これから大学院生なども含めて、来年に提言をしようとしているところです。経済状況は大変厳しい状況で、みなさまうつむき加減でございますが、諦めない気持ちというのは、スポーツだけではなく、経営にも通することだと思えます。みなさまと一緒に前を向いて、希望を持てる未来を切り開いていきたいと思っております。

懇親会での川久保理事長の挨拶

組合員の皆さん、ご来賓の皆さん、何かとご多用と存じますのに、ようこそ通常総会懇親会にご参加いただきまして、有難うございます。先ほどの通常総会、ご出席いただきました組合員の皆さんに慎重な審議をいただきまして、滞りなくすべての議案を採択していただきました。また、新しい役員を選んでいただきました。新しい理事が一丸となって、組合員の皆さんのための組合として、1年間頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

さて、人間もそうですが、企業あるいは組織はもちろん、困難になればなるほど、しんどくなればなるほど、ナニクソという反作用が強くなってきます。私は、このナニクソという気持ちを持ち続けることがすごく大事だと、最近つくづく思っています。そして、このナニクソという思いで、私は今年1年間、組合員の皆さんの仕事興しにつなげる組合活動をがんばりたいと思えます。耐えるのではなく、未来を切り開く、というがんばりですし、ナニクソです。

TPP、消費税、公共工事の入札制度、低価格問題、住宅政策、耐震、省エネなど、政治や経済に振り回されている混迷の時代です。私は、それはそれで組合としての見解や対応を、明確にすべき場合はすべきだと思えます。しかし、我々は企業経営者ですので、どんな情勢の中であっても企業力、自力を、自らどう強めるかが最も大事です。そのことに組合がどうかかわれるかが、究極にして最大の役割です。今年は、そこに思いっきり舵を切ります。

しかし、1人ではできません、理事会だけでもできません。組合員の皆さん、総会でもお願いしましたが、力を貸してください。その力を合わせて、組合員の皆さんの仕事興しの活動を、陰気な雨雲を吹き飛ばすぐらい活発にしたいと思えます。

総会・懇親会来賓名簿(順不同・敬称略)

通常総会

西浦圭彦(京都府商工労働観光部ものづくり振興課中小企業育成担当副課長)／西村

頭（京都市産業観光局産業振興室担当係長）／近本利和（京都府中小企業団体中央会事務局次長）

懇親会

西浦圭彦（京都府商工労働観光部ものづくり振興課中小企業育成担当副課長）／西村 顕（京都市産業観光局産業振興室担当係長）／平 智之（民主党京都府総支部連合会・衆議院議員）／尾形 賢（自由民主党京都府議会議員）／原田 完（日本共産党京都府委員会・京都府議会議員）／山中 渡（日本共産党京都府委員会・京都市議会議員）／日置文章（公明党京都府本部代表代行・京都市議会議員）／渡辺輝人（京都第一法律事務所・弁護士）／杉山潔志（京都南法律事務所・弁護士）／内林義和（AtaGO税理士法人）／井藤 忠（社団法人全国中小建設業協会・全中建設京都事務局長）／藤井 正（京都府電気工事工業協同組合代表理事）／今西和政（京都府商工団体連合会副会長）／北村喜義（全京都建築労働組合副執行委員長）／戸田政康（がんばろう、日本！国民協議会代表）／杉原卓治（杉原卓治事務所）／蓮佛 洋（株式会社京都建築事務所常務取締役）／福井文雄（株式会社DJ代表取締役）／大山治寿（ASAHI行政書士法人代表）／池田敏彦（京都こだわりの会代表）／岡本 康（京都高齢者福祉事業団理事長）／中田 彰（西尾レントオール株式会社京滋営業部京都営業所長）／吉田栄次（高石機械産業株式会社常務取締役）／中道幹雄（ダイワ産業株式会社営業部長）／尾野隆樹（有限会社システムケイコー営業部長）／北村康匡（日本機械産業株式会社京都支店支店長）／西村優希（日本セイフティー株式会社京滋営業所）／永田博紀（株式会社きかんしコム部長）／九鬼満雄（株式会社きかんしコム次長）／小林信之（新日本プロセス株式会社営業第一事業部）／金森満正（株式会社建設経済新聞社編集部長）／増本幸一（建設タイムズ編集部長）／久守一敏（株式会社全京都ハウジング）／土屋光司（株式会社サンキョーワークス代表取締役）

懇親会での来賓挨拶

平 智之 衆議院議員（民主党）

意外かも知れませんが、私は建築業に携わり25年になります。国会議員になる前から多くの建設産業、建築に係る制度設計に関わってまいりました。そして、現在関わっている問題は人の部分です。アメリカの巨大ハウスメーカーのホームページに書かれていたのが、大体住宅一棟のコストが、材料が3分の1、マネジメント（施行管理）が3分の1、人件費が3分の1。ところが今、日本の産業で一番切り倒されているのが人の値段です。職人にお金が回らないという現状、商売においても大変厳しい状態。建設業法20条、見積りや契約をする場合、積算の根拠として人件費を表記する努力目標が書かれているのですが、今まで義務では無かった。外注の際に人件費を守る方法は無いかと事務局として模索しています。困難に対し知恵を出して乗り切っていくのが建設人の魂だと思っています。どうか皆様に知恵をお貸しいただきたいと思っています。どうかよろしく願いいたします。

尾形 賢 京都府議会議員（自由民主党）

2012年度の総会の成功おめでとうございます。京都府議員団は中小企業のみならず京都府の事業で、いかに育って行ってもらえるかという観点で要望活動をしてまいりました。現在の入札の仕組みに関して、この2月には公契約大綱を山田知事に取りまとめ、議会に提示していただきました。この4月から公契約大綱が運用されています。京都府内の事業に関しては基本的に京都府の企業を、それが無理でも下請けには京都府の企業を使っていただくことを促進する。さらにダンピングの抑制や府では実施されてきませんでした、入札価格の事後公表を一部の事業から試験的に導入して



2012年度通常総会

おります。我々の要望で、山田知事に中小企業育成の政策を少しずつ行っていただいております。電力問題など大変な状態の中で、消費税の議論もありますが、中小企業の皆様に京都府内で儲けていただいて、素晴らしい企業として育てていただけるように支援していきたいと思っております。

山中 渡 京都市会議員（日本共産党）

今、私どもが議論しておりますのは、「内需の拡大をしていく」一人ひとりの国民が物を買う力をつけていく、ここを怠ると一体どうなるか。今、世界のどこでも規制緩和を見直そうと、大統領や議会構成が変わったり、デモが起きたりしています。日本のこれからの発展に関しても、内需の拡大が本当に大事だと思っております。先ほど、民主党の平様がおっしゃっていましたが、消費税論議が始まり、過去の経験からしましても橋本政権の時代に5%に上がり、今日までずっと景気の悪い状況が続きました。消費税が上がっても税収は10兆円も下がっています。今、景気の悪い状況で消費税を増税すれば、どうなるか、ということで色々な意見のある中、反対をする人が増えているのではないのでしょうか。私はこのホテルのある下京区に住んでおりますが、中央市場が近くにありまして、業界団体の皆様が署名運動をするために表に出て来ておられます。そういう活動をされている人たちと志を同じくし、共に運動をしていくことが大事と思っております。

日置文章 京都市会議員（公明党）

こうして懇親会にお招きいただき、ありがとうございます。私はいま、変化の速さというものに驚いている次第でございます。皆様ご存知のとおり、かつて家電王国とされていた日本、3月期の決算はパナソニックが7700億円の赤字、ソニーが4500億円の赤字、シャープが3700億円の赤字となっています。やはりこれは、時代の変化に対応できなかったことが要因の一つとされております。私ども政治にかかわる者も、政治こそ変化にスピーディーに対応していかなければならないと思っております。さらに驚愕することは、例えばパナソニックさんが今年3月の決算が7700億円の赤字ですが、来年の3月の収支が500億円の黒字となっています。お聞きしますと、大変な内部努力・構造改革に取り組んで、1年間で8200億円の収支改善ができそうである。この話を聞いたとき、政治もスピードとダイナミズム、これが必要ではないのかとつくづく感じております。私ども公明党も、この経済を立ち直らせるため、いつ来るかわからない大地震に備え、「防災・減災ニューディール」を訴えております。例えば、京都市は防災・減災のため、耐震強化という項目で進めております。市の所有する構造物のため32億円、市営住宅のため80億円、特定建築物（大型の人が集まる建築物）に420億円と言われていまして、合計しますと532億円の工事が必要とされています。さらには建築物だけではなく橋などのインフラの建て替えのため190億円。全て合わせると722億円の耐震工事が必要であるという試算があります。公共工事は悪だと言われておりますが、人の命を守るための公共工事はすべきだと考えております。防災・減災という観点から、すべきであります。この試算の中には個人の住宅やマンションは入っておらず、それをやろうとすれば、2000億円は必要であろうと推定されております。これは京都市だけではできませんし、個人の費用だけでもできません。個人・企業・自治体・国が協力し合い、スピーディーに行っていくべきものだと思います。人の命を守る事業・公共工事を行ってまいります。

野原利明顧問の乾杯の発声

先ほどの総会、色んなご意見を出していただき、有難うございました。この2年間、新しい役員が決まり、当組合を絶大で強力な組合にするように頑張っていたきたい。

また、今日はたくさんの来賓の皆様方がお越しくださり、当組合の懇親会に花を添えていただき、誠に有難うございます。来賓の方々のさまざまなご挨拶の中に、力強いものを感じました。混迷の時代の日本の経済が、少しでも早く良くなっていく方法を、ご挨拶の中から見出していききたい。困難をはねのけて、良い時代にしていききたいと思えます。全京都建設協同組合のますますの発展を祈り、そしてこの場におられます皆様方のご多幸、ご家族の皆様方のご健勝を祈念し、乾杯いたします。

総会に寄せられた祝電・メッセージ(敬称略)

前原誠司 (民主党衆議院議員)
山井和則 (民主党衆議院議員)
泉ケンタ (民主党衆議院議員)
小原 舞 (民主党衆議院議員)
福山哲郎 (民主党参議院議員)
こくた恵二 (日本共産党衆議院議員)
井上さとし (日本共産党参議院議員)
渡辺和俊 (日本共産党京都府委員会委員長)
植田重男 (京都土木協同組合代表理事)
芳原邦光 (株式会社商工組合中央金庫京都支店長)

支部長・JIC会長

宮下茂一 (株宮下工務店・右京) / 岸本 勝 (株但馬・桂川) / 北村篤史 (株北村工務店・北山) / 富永信雄 (株矢納組・洛中) / 八木幹太 (株八木工業・新京) / 金森孝一 (株成工建設・伏見) / 福島 弘 (有福島晴芳園・洛西) / 土野耕作 (有土野塗装・宇治) / 田中 望 (八雲造園・久御山) / 井上靖士 (井上工務店・洛南) / 奥西 亨 (奥西建具製作所・JIC)

優良従業員表彰(敬称略)

山脇美保 (株式会社アラキ工務店)	櫻井義久 (株式会社宮下工務店)
八木 章 (有限会社福島晴芳園)	中村克美 (有限会社福島晴芳園)
竹鼻祥文 (有限会社福島晴芳園)	福島弘一郎 (有限会社福島晴芳園)
竜岡正雄 (有限会社福島晴芳園)	

尾形新副理事長の挨拶

2012年全京都建設協同組合におきまして、私ども16人の理事、監事2名ということで、新任、再任の方も承認をいただきました。その中で三役として、川久保理事長を先頭として、私を含め3名が副理事長に任命いただきました。これから、川久保理事長を15名の理事で力を合わせて支えていきたいと思っております。組合員の皆様にも、一人ひとりがしっかりと手を結んで、全京都建設協同組合にしていきたいと思っておりますので、ぜひとも力を貸していただきますよう、お願い申し上げます。

北村新支部長の挨拶

支部長を代表して挨拶させていただきます。北山支部の北村と申します。私も工務店で仕事をさせていただいておりますが、店あつての職人さん・業者さん、職人さん・業者さんあつてのお店、という思いで、請負人魂を持ってやっております。組合も、



2012年度通常総会

組合員あつての組合、組合あつての組合員だと思います。組合員一人ひとりの声が組合に届くように頑張ってください。よろしくお願いします。

2011年度支部ポイント成績

1位	右京	171ポイント	6位	伏見	149ポイント
1位	洛中	171ポイント	7位	久御山	132ポイント
3位	新京	159ポイント	8位	洛南	126ポイント
4位	北山	152ポイント	9位	宇治	108ポイント
5位	洛西	151ポイント	10位	桂川	90ポイント

職員の一言発言

葉狩 こんばんは。私、洛南支部を担当させていただいております、よろしくお願いいたします。支部の支部長、役員さんと一緒に頑張っていきたいと思っております。

馬場 できません・知りません・分かりません。この言葉は決して言いたくないと思いつながら毎日仕事をしております。洛南事務所はよろず承り所です。何なりとお申し付けください。

城戸 こんばんは。覆面の裏では一生懸命汗をかいております。この歳でこの格好は恥ずかしいですが、今度宇治支部を担当しますので、よろしくお願いいたします。

福本 みなさんこんばんは。本部の2階で仕事をしています。担当支部は洛中です。私も今以上に頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

谷口 みなさん、支部なんて関係ありません。常に全力投球！ファイトー！

石野 JIC担当です。奥西会長と一緒に頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

工藤 組合員さんの少しでもお力になれるように、がんばってまいります。その前に、皆さんの顔を覚えられるようになりたいです。よろしくお願いいたします。

山本 北山支部担当です。これからは、新支部長の北村さんと二人三脚で頑張つて、北山支部を盛り上げていきたいと思っております。

河原 今年から新京支部担当になりました。支部の活性化と組合員拡大に向けて、一丸となつてがんばりましょう。

森川 なぜか私だけ性別が別なのですが、このおばちゃんのように、もうやかましいな、と言われるように、頑張っていきたいと思っております。

杉本 新職員です、担当は伏見です。「いとこ」という字は、兄弟に従つと書きますが、みなさんに従つてより良い組合にしていきたいです。よろしくお願いいたします。

西村 洛西本部の事務所で一日中頑張つています。今年度から洛西支部を担当させていただきます。これからは事務所の中だけでなく外へ出て、洛西支部のみなさまと頑張つていきたいと思っております。

組合員の皆さんへの手紙

組合員の皆さん。私たち全京都建設協同組合の職員は、この協同組合を「京都で一番の協同組合」にしたいと思っております。

協同組合は創立してから、もう57年になります。それは、それは、山あり谷ありの長い道のりでした。なかでも、谷底まで落ちようとした苦渋のあの10年、あの大過は、忘れることができません。禍根は、まだ克服できておりません。

しかしそのとき、手負いの協同組合を助けてくれたのは、他でもなく組合員の皆さんでした。たくさん、手を差しのべてくれました。その手のぬくもりは、いまでも私

たちの手に残っています。

組合員の皆さん。本当にありがとうございました。心から御礼申し上げます。完全に立ち直るまで、まだしばらく時間がかかります。荒療治も必要です。しかし私たちは、復旧に専念するとともに、協同組合の「次」の時代に希望を馳せたいと思います。風雨や酷暑酷寒に負けない、健全な身体と精神で活動できる時代です。

それは別の言葉でいえば、組合員さんによる、組合員さんのための、組合員さんの協同組合です。組合員さんが、その経営力を培うことのできる、道場のような協同組合です。組合員さんが、「この組合に加入してよかった」と思っただけの協同組合です。これが、私たちのめざしている「京都で一番の協同組合」です。

私たちは、それが必ずできると確信しています。それは、組合員さんがおられるからです。それは、あつとき、あつたかい手を差し伸べてくれた組合員さんが、いまもここにいてくれるからです。

組合員の皆さん。思えば、組合員さんに甘えてばかりきました。そして、これからはまた甘えよう、と考えています。でも、こんどの甘えは、「京都で一番の協同組合」をつくるためのもので、最上級の甘えです。どうぞ、ちょっとやそつとの甘えでないことを、ご理解していただきますようお願いいたします。

組合員の皆さん。私たち職員は、「京都で一番の協同組合」で働いている、と家族や友人にほこらしげに語りたいたいです。そのために、人の二倍三倍働かなければならないと思っています。そのために、自らの能力を向上させなければならないと思っています。そのために、職員どうしが助け合わなければならないと思っています。

こんなにたくさんの組合員さんが集っていただいている、きょうこの場で私たちの思いをのべて、感謝と決意いたします。

2012年5月18日

全京都建設協同組合 職員一同

光本副理事長の閉会の挨拶

皆さん聞いてください！ 締めのご挨拶をさせていただきます。先ほどの理事長の話聞いて、かっこいいことを言おうと思いましたが、やめました。どあつかましいことを言いますので、よく聞いてください。たくさんのご来賓の皆さま、ようこそお越しいただきました。ところが、来ただけではすまないのです。必ず組合のお客様になってください。皆さま、ひとかどの素晴らしい事業をお持ちだと思います。その中に必ず、組合がお力になれる仕事があると思います。組合に仕事をください！ 理事長はそんなことは言わないですが、私が敢えて、格好悪いことを言います。組合でお金を使ってください、組合に仕事をください。皆さん、なんとあると思います。組合に仕事をいただくということが、組合を元気にしていただくことだと思います。少しずれているかも知れませんが、よろしく願いいたします。締めのご挨拶になっておりませんが、どうかよろしく願いいたします。本当にしんどい時に野原さんと、そして、組合がこれから何とかかなりそうな時に川久保さんと、共に頑張っていきます。

三菱重工製104kw
2012年3月施工



滋賀県 水口工業団地
Y製作所様

太陽光発電施工実績13年
各メーカー販売から施工まで行います

パナソニック・シャープ・ホンダソルテック
京セラ・三菱・ソーラーフロンティア・三菱重工

株式会社 近藤電業社

お問合せ 075-933-6229

〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町336-19



協同組合Notice

グレーチングお買い得セール／販売

片岡産業（通称カタオカグレーチング）のグレーチングをお買い得特価・低掛率でご提供いたします。

U字溝用溝蓋KC型 3,300円～11,200円 掛率45%

溝巾 90、100、120、150、180、200、240、250、300、360、400

道用、耐荷重2t、6t、14t（サイズにより無いものもあります）

ほかに、会所柵用、溝蓋、柵蓋、かさ上げ用、細目、ノンスリップタイプなど、多種・多数を取扱っております。窓口にカタログ常備しております。ご一報くださればお届けいたします。本部Tel.075-392-0722、洛南事務所Tel.0774-45-3610（葉狩）

保有数京都一のベルトコンベヤ／リース

発掘調査の現場でよく使われているベルトコンベヤですが、当組合は、そのベルトコンベヤの保有数で京都一を誇ります。

最近お問合せを多くいただくお手軽な5m100Vタイプの在庫を増やしました。狭い場所、限られた空間での土砂などの運搬が可能です。連結すれば長距離の運搬もできます。一輪車より効率が良く、人件費のコストダウンにも。機体幅は430mmとコンパクト。重量140kg、最大運搬能力25m³/h、消費電力は100V400Wですので、付属品のトランスドラムを使用すれば家庭用電源での使用も可能。発電機でも使えます。

100Vタイプのほかに、200V 5mと200V 7mの2種類をご用意しております。消費電力は200V 1kwと容量も大きく、土砂などの大量運搬には200Vタイプがお勧め。また長距離運搬で台数が必要な場合7mタイプが重宝されています。

このほか、付属品としてトラックへの積み込みに欠かせないベルコン台も用意しております。商品のお問合せはお気軽に、総合事業部まで。（吉田明弘）

法住寺殿跡現地説明会／文化財事業

3月10日、2011年度最後の（財）京都市埋蔵文化財研究所による法住寺殿跡（元京都市立一橋小学校）発掘調査現地説明会が実施されました。

法住寺殿は、後白河上皇が院の政務を執るために造営されました。今から850年前の平安時代後期のことです。平家を後ろ盾にした上皇の権威により、永暦二年（1161）頃、園地（法住寺池・現大谷高校・一橋小グラウンド）に面して南殿、その北側に北殿などが造られました。長寛元年（1163）には、平清盛の寄進により南殿の北西側に蓮華王院（三十三間堂）が造営され、その後、承安三年（1173）に後白河上皇の妃である建春門院（平滋子）により最勝光院が法住寺池の西側に造営されました。今回の調査地はその最勝光院にあたり、中央部に阿弥陀堂、南側に御所や御堂などがありました。法住寺殿は、寿永二年（1183）に木曾義仲の襲撃により焼失します。その後、鎌倉時代に一部再建されましたが、次第に衰退し、現在それを伝える遺構は三十三間堂と法住寺および後白河天皇法住寺陵のみです。なお、調査地である一橋小学校の校名の由来は、平家物語にも登場する「一の橋」によります。

最勝光院は、園地の西岸に面して阿弥陀堂が造られました。宇治平等院鳳凰堂を模した優美な建物で、前面の池からは船で南殿や新熊野本宮に渡っています。さらに南側には南御所があったとされ、今回検出した建物地業はこの南御所のものと考えられます。今回の調査成果から、最勝光院造営の際の造成がいかに大規模なものであったかを伺い知ることができました。（現地説明会資料参照）

今回の調査は、全調査地の3分の2でしかありません。残りの3分の1は6月末まで調査をします。この調査終了時には、もっと色々な発見があるものと私は信じて、その際の現地説明会を楽しみにしています。

組合員事業紹介

企業名 小林金属興業株式会社

ホームページ <http://www.kobayashi-kinzoku.co.jp>

Eメール info@kobayashi-kinzoku.co.jp

所在地 〒601-8365 京都市南区吉祥院石原開町53

代表者 代表取締役 小林博明

設立年月日 創業 昭和39年4月1日／会社設立 昭和43年2月10日

事業内容 板金工事業、建具工事業、金属工事業

《代表者自己紹介》昭和32年下京西七条にて誕生。物心が付いた頃父が独立創業、家の片隅の作業場が私の遊び場であり、金属との出会いでありました。当時のキャッチフレーズのひとつに「無理難題をお申し付け下さい」という文言があります。その真意は決して技術に対する過信でも、思いあがりでもありません。難しいご注文に「背伸び」しつつお応えして、私どもの力量を高め、アルミの用途拡大、ひいては新しい建築・建材の意識革命を図っていきたくと考えます。どうか今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

《組合に一言》毛利元就の有名な「協同精神」を家臣に説いた逸話に「一本の矢はたやすく折れるが、三本たばねた矢は簡単には折れない。三人が力を合わせて毛利家を守っていくように」というのがあります。まさしく、今、我が組合に一番重要なことだと思います。初心に戻って共に奮起しましょう！



業界Topics

京都市が木造住宅耐震改修計画作成に助成

京都市では、地震災害に強いまちづくりを総合的に進めるために「京都市木造住宅耐震改修計画作成助成事業」を創設。従来の耐震補強工事への補助に加え、耐震診断から耐震改修につなげるために、耐震改修の具体的な計画、設計、工事費見積に対して助成されるものです。平成24年4月20日から受付が始まっており、先着100件程度。

対象は昭和56年5月31日以前に着工された木造の一戸建、長屋建または共同建の住宅。現状の耐震診断の構造評点1.0相当未満、地階を除く階数3以下。耐震改修設計図書の作成、工事費用の見積、耐震改修後の計画に対する耐震診断、耐震改修の事業計画書作成に対して助成されます。助成額は、耐震改修計画の作成に要する費用の10分の9（上限額15万円）です。ほかに細かな要件がありますので、設計室までご相談ください。
(城戸猛司)

投稿／社会起業シリーズ②⑥

公契約条例とは(3)

引き続き、千葉県野田市の公契約条例と解説文（野田市『現行の野田市公契約条例の概要』）を掲載します。公契約条例の目的や内容を理解する一助となれば幸いです。



業界Topics

第2条（定義）

この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 公契約 市が発注する工事又は製造その他についての請負の契約
- (2) 受注者 第4条に規定する公契約を市と締結した者
- (3) 下請負者 下請その他いかなる名義によるかを問わず、市以外の者から第4条に規定する公契約に係る業務の一部について請け負った者

【解釈】

第1号 市が発注する「工事又は製造その他についての請負の契約」を公契約とする。「工事又は製造その他についての請負の契約」の文言については、地方自治法施行令第167条の10から引用したものである。「その他についての請負の契約」にコンピューターソフトウェアの構築、清掃業務、建築等の設計業務などのいわゆる業務委託は含まれると解されている（学陽書房 新版逐条地方自治法 第5次改訂版 松本英昭著 822ページ）。なお、地方自治法第234条の規定による契約は、私法上の契約であって公権力の行使には当たらない。したがって、契約自由の原則が適用される。

第2号 本条例における受注者とは、前号で規定する公契約を市と締結した者すべてではなく、第4条で本条例の適用範囲を限定することから、第4条に規定する公契約を市と締結した者とする。

第3号 受注者が、公契約に係る業務の一部について、いわゆる下請業者に発注し、その下請業者が、さらに、いわゆる孫請業者に発注するような状況を想定し、この条例の適用範囲を受注者以外の者にも広げるために規定するものである。

（引用終わり） つづく

【環境マネジメントコンサルタント 杉原卓治】



役立つNews

法律Q & A

支払督促とは

Q 裁判所から「支払督促」という書類が郵送されてきました。これはどういう手続でしょうか。また、請求内容については、一部事実でないことが記載されており、そのまま請求に応じたくありません。どのように対処すればよいでしょうか。

A 支払督促とは、正式な裁判を経ない簡単な手続だけで、裁判所から金銭の支払い命令が出される制度です。

支払督促を受け取った日の翌日から2週間以内に異議の申立てをしなければ、裁判所から仮執行宣言というものが発令され、差押えなどの強制執行を受けることがあります。

請求されている内容に疑問があれば、2週間以内に異議申立てをする必要があります。その方法はとても簡単です。支払督促には「異議申立書」という書面が同封されていますので、それに所定事項を記入して、支払督促を送ってきた裁判所に送付してください。異議の理由を書く必要はありません。支払督促に対して異議申立てをすると、通常の民事裁判で審理され、裁判手続では自分の言い分を主張することになります。

このような支払督促の制度は、事実関係に争いがなく、異議申し立てがなされる可能性の低い事案では、裁判によらない有効な紛争解決手段となります。

（京都第一法律事務所 弁護士 藤井 豊）



講習と試験Guide

各種技能講習／労基連

●フォークリフト運転

日程：6月4日(月)、5日(火)〔実技〕1班：6日(水)～8日(金)2班：12日(火)～14日(木)／会場：〔学科〕京都府中小企業会館〔実技〕日本輸送機(株)実技講習会場
受講料：29,925円

●第一種衛生管理者受験準備

日程：6月11日(月)～13日(水)／会場：京都府中小企業会館
受講料：〔会員〕12,000円〔その他〕14,000円

●有機溶剤作業主任者

日程：6月21日(木)、22日(金)／会場：京都府中小企業会館
受講料：8,400円、テキスト1,680円

●アーク(電気)溶接等業務の特別教育

日程：6月29日(金)、30日(土)／会場：〔学科〕京都府中小企業会館〔実技〕京都職業能力開発促進センター(ポリテクセンター)
受講料：〔会員〕11,000〔その他〕13,000円、テキスト1,050円

●フォークリフト運転

日程：7月2日(月)〔実技〕1班：3日(火)～5日(木)2班：10日(火)～12日(木)
会場：〔学科〕京都府中小企業会館〔実技〕日本輸送機(株)実技講習会場
受講料：29,925円

●特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者

日程：7月2日(月)、10日(火)／会場：京都府中小企業会館
受講料：8,400円、テキスト1,680円

●玉掛け

日程：7月19日(木)、20日(金)〔実技〕21日(土)／会場：〔学科〕京都府中小企業会館〔実技〕(株)島津製作所紫野工場／受講料：17,850円、テキスト1,600円

●酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者

日程：7月23日(月)、24日(火)、25日(水)／会場：京都府中小企業会館
受講料：15,750円、テキスト2,310円

●産業用ロボット

日程：7月27日(金)、28日(土)／会場：〔学科〕京都中小企業会館〔学科・実技〕三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所／受講料：30,000円、テキスト1,890円

【問合せ・申込み】(社)京都労働基準連合会 Tel.075-321-2731

※各講習会は、連合会のホームページ<http://www.kyoukiren.or.jp>

※受講申込者が少人数の場合は中止になることがありますのでご了承ください。

作業主任者等各種講習会／建災防

●有機溶剤作業主任者

日程：6月7日(木)、8日(金)／会場：京都建設会館／受講料：10,700円

●木造建築物の組立て等作業主任者

日程：6月21日(木)、22日(金)／会場：京都建設会館／受講料：10,500円

●地山の掘削及び土止め支保工作業主任者

日程：6月27日(水)～29日(金)／会場：京都建設会館／受講料：17,500円

●有機溶剤作業主任者

日程：7月2日(月)、3日(火)／会場：京都建設会館／受講料：10,700円



講習と試験Guide

●型枠支保工組立て等作業主任者

日程：7月5日（木）、6日（金）／会場：京都建設会館／受講料：10,900円

●高所作業車運転（作業床の高さが10m以上）

日程：7月18日（水）、19日（木）／会場：京都建設会館／受講料：34,800円

●高所作業車運転（作業床の高さが10m未満）

日程：7月20日（金）／会場：京都建設会館／受講料：13,300円

●車両系建設機械（整地・運搬積込み用及び掘削用）

日程：7月25日（水）、26日（木）、27日（金）／会場：京都建設会館

受講料：40,600円

【問合せ・申込み】 建設業労働災害防止協会京都府支部 〒604-0944 京都市中京区
押小路通柳馬場東入 京都建設会館別館内 Tel.075-231-6587 Fax.075-251-0058
受付時間：午前9時～午後5時 ※ホームページから講習予定、申込書が取り出せます。
<http://homepage2.nifty.com/KYO-KENSAI/>

在職者訓練／府立京都高等技術専門学校

●機械製図手書き作業入門

日程：6月19、22、26、29日、7月3、6日（週2回 火・金 6回）／会場：京都府立高等技術専門学校／受講料：5,000円／募集期間：5月2日（水）～11日（金）

●XHTMLとCSS入門（ホームページ作成）

日程：8月31日、9月4、7、11、14、18、21、25、28日、10月2日（週2回火・金 10回）会場：京都府立高等技術専門学校／受講料：3,000円

募集期間7月2日（月）～11日（水）

【問合せ・申込み】 京都府立高等技術専門学校

Tel.075-642-4451 Fax.075-642-4452 E-mail.kyokgs-k1@pref.kyoto.lg.jp

※申込みは、各講座ごとに、Fax・はがき・Eメールにて講座名1つ・住所・氏名・勤務先・連絡先電話番号を記入の上、各申込期限までにお申込ください。

※受講対象者は在職者（学生不可）です。また、京都府内に在住か勤務している方です。

※詳しくは学校ホームページ(<http://www.pref.kyoto.jp/kyokgs/>)をご覧ください。

能力開発セミナー／近畿職業能力開発大学校京都校

●RC造建築物の耐震診断と補強技術

日程：8月2日（木）、3日（金）／会場：ポリテクセンター京都／受講料：11,500円

●建築CADによる木造住宅の製図

日程：8月7日（火）、8日（水）／会場：ポリテクセンター京都／受講料：11,500円

●建築CADによる設計実習

日程：8月9日（木）、10日（金）／会場：ポリテクセンター京都／受講料：11,500円

●木造住宅設計実践技術

日程：10月23日（火）、24日（水）／会場：近畿職業能力開発大学校京都校

受講料：11,500円

●パッシブ換気による換気設計

日程：11月3日（土）、4日（日）／会場：ポリテクセンター京都／受講料：9,500円

●室内の光環境設計実践技術

日程：11月4日（日）、11日（日）／会場：近畿職業能力開発大学校京都校

受講料：10,000円

【問合せ・申込み】近畿職業能力開発大学校京都校 〒624-0912 京都府舞鶴市上安1922
<http://www3.jeed.or.jp/kyoto/college/business/seminar.html>
 上記のホームページより申込用紙を印刷し、FAXにて申込してください。
 Tel.0773-75-4341 Fax.0773-75-4378



理事会Report

●4月定例理事会は、4月27日（金）午後7時から京都工業会館で理事11人の出席で開催されました。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 2012年度通常総会について | 6. 国の「地域型住宅ブランド化事業」について |
| 2. 新加入者審議について | 7. 組合 Diary |
| 3. 4月5月の暫定予算について | 8. その他 |
| 4. 会計監査について | |
| 5. 総会当日の臨時理事会について | |

新加入組合員紹介

名称：指田工務店

住所：京都府京丹後市峰山町泉34番地の1 / Tel. 0772-62-3762 / Fax. 0772-62-3795

業種：建築工事業・大工工事業・とび・土木工事業・鋼構造物業 / 紹介者：(株)伊佐組



組合Diary

本部

- 5 / 3 役員立候補締切・総会本通知
発送
- 5 / 7 決算書類開示
- 5 / 8 役員候補者の掲示・SL
- 5 / 18 臨時理事会・通常総会

支部

- 5 / 10 洛中（役）
- 5 / 15 洛西（役）
- 5 / 22 右京（役）

編集後記

GW中、岩手県陸前高田市へボランティアに行ってきました。震災後1年が経ち、ボランティアの人数や義捐金が減り、国や自治体のビジョンも見えない中、被災された方々が本当に困っていることについて聞き取り調査をしました。「絆」という言葉をよく耳にしますが、本当に「絆」を結ぶには相手のことを本当に理解しようとしなければ結ばれないと思います。本当に被災地と「絆」を結ぼうと思うなら、一度でもいいので現地に赴き「本当の意味」でこの震災と向き合う必要があると思います。そうしなければ、次第に人は「無関心」になり、震災は風化していきます。この人々の「無関心」こそが、現地の復興を遅らせていると私は確信しています。他の人に関心を少しでも持ってもらうために、私にできることをこれからも続けていきます。(西村 学)

全京都建設協同組合 メールアドレス一覧

川久保理事長 kawakubo@zenkyoto.jp
 管理部 z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
 設計室 sekkei@zenkyoto.jp
 工事課・住宅設計課 z-koji@mocha.ocn.ne.jp
 洛西センター z-raksai@alto.ocn.ne.jp
 洛南事務所 z-raknan@mocha.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.zenkyoto.jp/>

心をつなぐお手伝い

私たちはお客様の事業と運動に貢献する、パートナーでありたいと願っています。

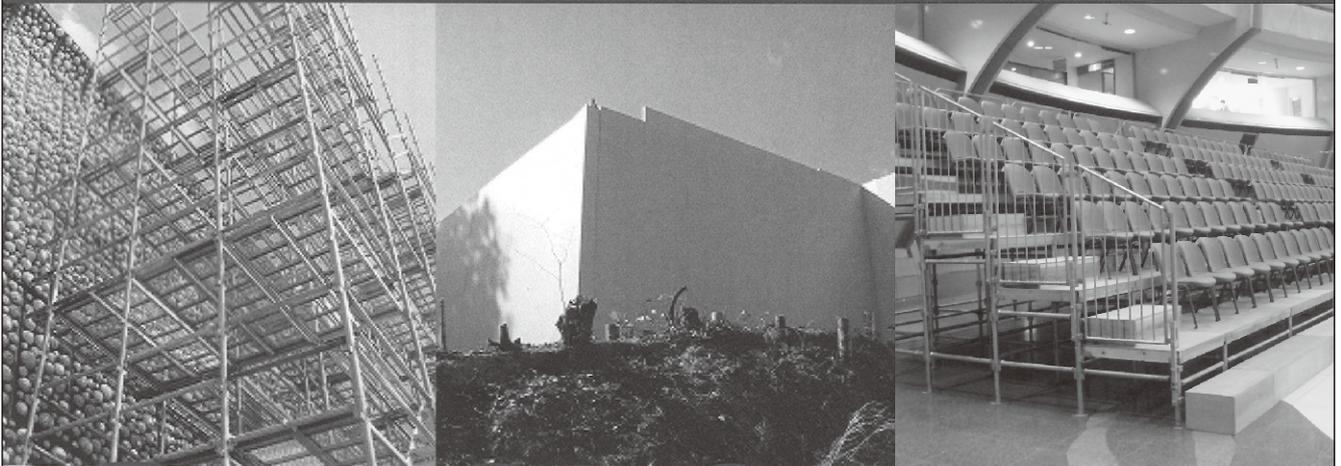
印刷媒体、映像媒体、電子メディアの企画・制作、
 イベント企画、DTP指導サービスの提供

 **株式会社 きかんしコム**

〒601-8205 京都市南区久世殿城町330-1 TEL.075-935-1115(代) FAX.075-935-5100
 E-mail: com@mediapark.co.jp <http://www.mediapark.co.jp>



www.daytora.net



**every
thing**

株式会社 **DAYTORA**

京阪機材センター

〒618-0091 京都府乙訓郡大山崎町円明寺門田 8
Tel.075-958-4400 Fax.075-958-4700